

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工事等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工事設計書

事業年度	令和 8 年度			
設計年月日	令和 年 月 日			
工事場所	南部区画整理事務所管内			
工事名	(総合評価) (単価契約) 公共土木施設補修等工事及び業務委託 (南部区画整理事務所)			
工期	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで			
事業課(所)名	南部区画整理事務所	単価使用年月	令和 年 月	
		歩掛適用年月	令和 年 月	
変更回数		基準適用年月	令和 年 月	
主工種		単価地区		
前払金支出		調整区分		

京都市 建設局

チェック欄

京都市

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価、又は条件は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費(諸雑費込)等の区分	備考
舗装打換え工(No.1、7、8、9、10、14、16)								
舗装工	舗装打換え工	殻処分	殻種別:アスファルト殻	処分費	m3	2,350	処分費	No.1、7、9、14、16
			殻種別:アスファルト殻	処分費	m3	2,585	処分費	No.8、10
舗装工	舗装打換え工	殻運搬	殻種別:舗装版破砕 運搬距離:8.7km	殻運搬	-	-	-	No.1、7、9、14、16
			殻種別:舗装版破砕 運搬距離:9.0km	殻運搬	-	-	-	No.8、10
現場打側溝蓋工(No.71、72)、横断防止柵(No.121)								
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工,運搬 処分含む	処分費	m3	6,933	処分費	No.71、72、121
構造物撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工,運搬 処分含む	殻運搬	-	-	-	No.71、72、121
ガードレール設置工(No.117、118)、横断防止柵(No.121、122)								
防護柵工	路側防護柵工	現場発生品運搬	クルン装置付き2t積,吊能 力2.9t 運搬距離:9.3km	現場発生品及び支給品 運搬	-	-	-	No.117、118
構造物撤去工	防護柵撤去工	現場発生品運搬	クルン装置付き2t積,吊能 力2.9t 運搬距離:9.3km	現場発生品及び支給品 運搬	-	-	-	No.121、122
カラー路面標示工(No.79)								
区画線工	区画線工	カラー路面標示工	W=20cm,実線,ペーシユ・ア イポリー系色		m	1,165	材工共	No.79
夜間休日応急処理業務(道路等)(No.111)								
夜間休日応急処理業務 (道路等)	夜間休日応急処理業務 (道路等)	夜間休日応急処理業務(道路 等)			回	35,230	施工費	No.111

工事概要

01 舗装打換え工 As-25・B-3(昼間)				m2	19

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-25・B-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:25cm	m2	19				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	5				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	5				
不陸整正	路盤材種類:再生粒度調整碎石(RM-30), 仕上り厚: 30mm	m2	19				
上層路盤	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材 規格:再生瀝青安定処理(25), 仕上り厚:150mm	m2	19				
基層	材料種類:再生粗粒度アスコン(20), 舗装厚:60mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm超70mm 以下)	m2	19				
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:40mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	19				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
直接工事費		式	1					
共通仮設		式	1					
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

07 舗装打換え工 As-17・B-3(昼間)				m2	26

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-17・B-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:17cm	m2	26				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	4				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	4				
不陸整正	路盤材種類:再生粒度調整碎石(RM-30), 仕上り厚: 30mm	m2	26				
上層路盤	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材 規格:再生瀝青安定処理(25), 仕上り厚:100mm	m2	26				
基層	材料種類:再生粗粒度アスコン(20), 舗装厚:40mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	26				
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	26				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

08 舗装打換え工 As-17・B-3(夜間)				m2	20

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2025年10月	
歩 掛 適 用 年 月	2025年10月	
基 準 適 用 年 月	2025年10月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 たる 工 種	13:道路維持工事	
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.5
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-17・B-3 (夜間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:17cm	m2	20				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	3				
不陸整正	路盤材種類:再生粒度調整碎石(RM-30), 仕上り厚: 30mm	m2	20				
上層路盤	路盤材種類:路盤材(瀝青安定処理材各種), 路盤材 規格:再生瀝青安定処理(25)夜間割増, 仕上り厚:1 00mm	m2	20				
基層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格 :再生粗粒度アスコン(20)夜間割増, 舗装厚:40mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	20				
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格 :再生密粒度アスコン(13)夜間割増, 舗装厚:30mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	20				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

09 舗装打換え工 As-9・B-3(昼間)				m2	43

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-9・B-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:9cm	m2	43				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	4				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	4				
不陸整正	路盤材種類:再生粒度調整碎石(RM-30), 仕上り厚: 30mm	m2	43				
基層	材料種類:再生粗粒度アスコン(20), 舗装厚:50mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	43				
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:40mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	43				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設		式	1					
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

10 舗装打換え工 As-9・B-3(夜間)				m2	33

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-9・B-3 (夜間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:9cm	m2	33				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	3				
不陸整正	路盤材種類:再生粒度調整碎石(RM-30), 仕上り厚: 30mm	m2	33				
基層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格: 再生粗粒度アスコン(20)夜間割増, 舗装厚:50mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	33				
表層	材料種類:各種(2.30以上2.40t/m3未満), 材料規格: 再生密粒度アスコン(13)夜間割増, 舗装厚:40mm, 平均 幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	33				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設		式	1					
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

14 舗装打換え工 As-5・B-3(昼間)				m2	66

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-5・B-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:5cm	m2	66				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	3				
上層路盤 (不陸整正)	路盤材種類:再生粒度調整碎石 RM-30, 仕上り厚:30mm	m2	66				
表層	材料種類:再生細粒度アスコン(13), 舗装厚:50mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	66				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

16 舗装打換え工 As-4・B-3(昼間)				m2	66

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装打換え工 As-4・B-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版破碎	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:4cm	m2	66				
殻運搬	殻種別:舗装版破碎	m3	3				
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	3				
上層路盤 (不陸整正)	路盤材種類:再生粒度調整碎石 RM-30, 仕上り厚:30mm	m2	66				
表層	材料種類:各種(2.00以上2.10t/m3未満), 材料規格:開粒度アスコ(13), 舗装厚:40mm, 平均幅員:1.4m未満	m2	66				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

21 オーバーレイ工 As-5(昼間)				m2	104

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 オーバーレイ工 As-5 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
オーバーレイ工		式	1				
表層(車道・路肩部)	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:50mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	104				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

28 オーバーレイ工 As-3(昼間)				m2	134

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 オーバーレイ工 As-3 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
オーバーレイ工		式	1				
表層(車道・路肩部)	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	134				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

30 オーバーレイ工 As-3				m2	139

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 オーバーレイ工 As-3		式	1				
舗装工		式	1				
オーバーレイ工		式	1				
表層(歩道部)	材料種類:再生細粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	139				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

31 舗装版切断工 15cm以下(昼間)				m	423

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装版切断工 15cm以下 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	423				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

32 舗装版切断工 15cm以下(夜間)				m	314

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装版切断工 15cm以下 (夜間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	314				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

33 舗装版切断工 30cm以下(昼間)				m	196

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2025年10月	
歩 掛 適 用 年 月	2025年10月	
基 準 適 用 年 月	2025年10月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 たる 工 種	13:道路維持工事	
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.5
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装版切断工 30cm以下 (昼間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm を超え30cm以下	m	196				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

34 舗装版切断工 30cm以下(夜間)				m	154

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 舗装版切断工 30cm以下 (夜間)		式	1				
舗装工		式	1				
舗装打換え工		式	1				
舗装版切断	舗装版種別:アスファルト舗装版,アスファルト舗装版厚:15cm を超え30cm以下	m	154				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

71 現場打側溝蓋工(内幅W=300)蓋掛かりなし				m	23

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 現場打側溝蓋工 (内幅W=300)蓋掛かりなし		式	1				
排水構造物工		式	1				
場所打水路工		式	1				
現場打側溝蓋	幅:600mm(内幅W=300)蓋掛かりなし	m	23				
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工	施工量:0.6m ³ /10m	式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物,工法区分:人力施工,運搬処分含む	m	23				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

72 現場打側溝蓋工(内幅W=400)蓋掛かりなし				m	18

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 現場打側溝蓋工 (内幅W=400)蓋掛かりなし		式	1				
排水構造物工		式	1				
場所打水路工		式	1				
現場打側溝蓋	幅:700mm(内幅W=400)蓋掛かりなし	m	18				
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工	施工量:0.7m ³ /10m	式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物,工法区分:人力施工,運搬処分含む	m	18				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

75 現場打側溝蓋工(内幅W=300)蓋掛かりあり				m	32

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 現場打側溝蓋工 (内幅W=300)蓋掛かりあり		式	1				
排水構造物工		式	1				
場所打水路工		式	1				
現場打側溝蓋	幅:600mm(内幅W=300)蓋掛かりあり	m	32				
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工	施工量:0.44m ³ /10m	式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物,工法区分:人力施工,運搬処分含む	m	32				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

76 現場打側溝蓋工(内幅W=400)蓋掛かりあり				m	24

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 現場打側溝蓋工 (内幅W=400)蓋掛かりあり		式	1				
排水構造物工		式	1				
場所打水路工		式	1				
現場打側溝蓋	幅:700mm(内幅W=400)蓋掛かりあり	m	24				
構造物撤去工		式	1				
構造物取壊し工	施工量:0.54m ³ /10m	式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物,工法区分:人力施工,運搬処分含む	m	24				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

79 カラー路面標示工				m	245

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 カラー路面標示工		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
カラー路面標示工	W=20cm, 実線, ベージュ・アイボリー系色	m	245				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

80 区画線工 実線, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	782

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 実線, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	782				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

86 区画線工 実線, W=30cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	443

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 実線, W=30cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 30cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	443				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

88 区画線工 実線, W=45cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	337

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 実線, W=45cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 45cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	337				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

90 区画線工 ゼブラ, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	710

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 セアラ, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:セアラ 15cm, 塗布厚:厚1.5mm, 排水性舗装:無し	m	710				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

92 区画線工 ゼブラ, W=30cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	403

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 セアラ, W=30cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:セアラ 30cm, 塗布厚:厚1.5mm, 排水性舗装:無し	m	403				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

94 区画線工 ゼブラ, W=45cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	306

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 セアラ, W=45cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動, 規格・仕様区分:セアラ 45cm, 塗布厚:厚1.5mm, 排水性舗装:無し	m	306				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

96 区画線工 破線, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白				m	735

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 破線, W=15cm, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
溶融式区画線	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:破線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	m	735				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

102 区画線工 矢印・記号・文字, 15cm換算, 昼間, 標準舗装, 白				m	351

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線工 矢印・記号・文字 15cm換算, 昼間, 標準舗装, 白		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
熔融式区画線	施工方法区分: 熔融式手動, 規格・仕様区分: 矢印・ 記号・文字 15cm換算, 塗布厚: 厚1.5mm, 排水性舗装 : 無し	m	351				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

106 区画線消去				m	485

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 区画線消去		式	1				
区画線工		式	1				
区画線工		式	1				
区画線消去	施工方法区分:削取り式	m	485				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

111 夜間休日応急処理業務(道路等)				回	1

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
ICT施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託	事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕				
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 夜間休日応急処理業務 (道路等)		式	1				
夜間休日応急処理業務 (道路等)		式	1				
夜間休日応急処理業務 (道路等)		式	1				
夜間休日応急処理業務 (道路等)		回	1				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	0.25				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				

工事概要

117 ガードレール設置工(コンクリート建込)				m	13

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 ガードレール設置工 (コンクリート建込)		式	1				
防護柵工		式	1				
路側防護柵工		式	1				
ガードレール	ガードレール規格(標準型・Co用):塗装品 Gr-C-2B, 施工規模:21m未満, 曲線部補正:無	m	13				
コンクリート削孔	5孔/10m	m	13				
防護柵撤去 (ガードレール)	コンクリート建込・標準型, Gr-C-2B, 無, 無	m	13				
現場発生品運搬	クレーン装置付2t積, 吊能力2.9t	t	0.21				
スクラップ控除	ヘビーマH3:1.64t/100m	t	-0.21				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要	
共通仮設費 (率計上)		式	1					
純工事費		式	1					
現場管理費		式	1					
工事原価		式	1					
一般管理費等		式	1					
工事価格		式	1					
消費税額及び地方消費税額		式	1					
工事費計		式	1					

工事概要

118 ガードレール設置工(土中建込)				m	24

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 ガードレール設置工 (土中建込)		式	1				
防護柵工		式	1				
路側防護柵工		式	1				
ガードレール	ガードレール規格(標準型・土中用):塗装品 Gr-C-4E, 施工規模:21m以上50m未満,曲線部補正:無	m	24				
防護柵撤去 (ガードレール)	土中建込・標準型, Gr-C-4E, 無, 無	m	24				
現場発生品運搬	クレーン装置付2t積, 吊能力2.9t	t	0.37				
スクラップ 控除	ヘビー-H3:1.6t/100m	t	-0.37				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

121 横断防止柵(プレキャストコンクリートブロック建込)				m	23

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工事価格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給品費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 横断防止柵 (プレキャストコンクリートブロック建込)		式	1				
防護柵工		式	1				
防止柵工		式	1				
転落(横断)防止柵	柵高:0.8m, 作業区分:プレキャストコンクリートブロック建込	m	23				
構造物撤去工		式	1				
防護柵撤去工		式	1				
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	プレキャストコンクリートブロック建込, 門型, 3m, 無, 無	m	23				
現場発生品運搬	クレーン装置付2t積, 吊能力2.9t	t	0.21				
スクラップ控除	ヘビ- H3:0.92t/100m	t	-0.21				
構造物取壊し工	施工量:0.56m ³ /30m	式	1				
コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:人力施工, 運搬処分含む	m	23				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員	B	人日	2				
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費(率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

工事概要

122 横断防止柵(コンクリート建込)				m	21

施工理由

本工事及び業務委託は、道路等の公共土木施設において、老朽化している又は利用に支障をきたしている箇所の補修等を行うことにより、公共土木施設の機能を回復するなど、利用者の安全を確保するものである。

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

京都市 建設局

積算参考資料（間接費補正一覧）

単価使用年月	2025年10月	
歩掛適用年月	2025年10月	
基準適用年月	2025年10月	
単価地区	2601: I地区	
調整区分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主たる工種	13:道路維持工事	
施工地域等補正	大都市（2）	1.5
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
現場管理費		
施工地域等補正	大都市（2）	1.2
I C T 施工補正	補正なし	1.0
週休2日補正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	補正しない	0.00%

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕 横断防止柵 (コンクリート建込)		式	1				
防護柵工		式	1				
防止柵工		式	1				
転落(横断)防止柵	柵高:0.8m, 作業区分:コンクリート建込	m	21				
コンクリート削孔	6.7孔/10m, 削孔径60mm以上64mm未満, 削孔深さ200mm以上400mm未満	m	21				
構造物撤去工		式	1				
防護柵撤去工		式	1				
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	コンクリート建込, 門型, 3m, 無, 無	m	21				
現場発生品運搬	クレーン装置付2t積, 吊能力2.9t	t	0.18				
スクラップ控除	ヘビ [®] -H3:0.88t/100m	t	-0.18				
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員	B	人日	2				

設計内訳書 (本01)

工事名	(総合評価)(単価契約)公共土木施設補修等工事及び業務委託				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費 (率計上)		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

特 記 仕 様 書

工 事 名：（総合評価）（単価契約）公共土木施設補修等工事及び業務委託（南部区画整理事務所）

工事場所：南部区画整理事務所管内

工 期：令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

1 業務対象

- （1）本補修等工事は、南部区画整理事務所管内における夜間休日応急処理業務（道路等）（以下「応急処理業務」と言う。）、小規模あるいは緊急性のある補修等工事を実施するものであるが、災害等緊急事態の発生時には緊急工事を実施するものである。
- （2）本補修等工事の業務区域は、南部区画整理事務所管内とする。
- （3）上記に関わらず、災害等緊急事態の発生時には南部区画整理事務所管内以外の維持補修等工事を指示することがある。
- （4）本補修等工事の工種は、契約単価表に記載する工種とするが、それ以外の工種で緊急を要するものについては、別途、「緊急工事に関する特約事項」に基づき緊急工事の随意契約を行うものとする。「緊急工事に関する特約事項」第3条第1項に係る緊急工事施工依頼書については、様式一緊1（1）及び様式一緊1（2）を、緊急工事施工請書については、様式一緊2（1）及び様式一緊2（2）を用いるものとする。
- （5）「緊急工事」とは、災害や事故等の発生により必要となった工事若しくは作業で二次的な被害の発生を回避するために行うもの、又は災害等が発生するおそれがある場合においてその被害を回避するために必要となった工事若しくは作業で迅速な対応を必要とするものをいう。
- （6）夜間休日応急処理業務（道路等）とは、発注者の勤務時間外に必要となった公共土木施設の応急処理業務をいい、下記の内容とする。
 - ①道路陥没及び損傷の仮復旧
 - ②交通事故によるオイル漏れ処理
 - ③凍結融解剤撒布
 - ④倒木処理
 - ⑤路上散乱物撤去
 - ⑥道路構造物及び付属物補修（撤去含む）
 - ⑦土砂崩れ、護岸崩壊等の仮囲い
 - ⑧河川等排水施設の軽易な通水阻害の解消、オイル等流下拡散防止措置
 - ⑨差別落書きへの対応
 - ⑩その他の応急処理

2 一般的事項

- (1) 本補修等工事の施工にあたっては、発注者の指示、京都市土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）等に基づき施工するものとし、これらによらないものは、本特記仕様書によるものとする。
- (2) 本補修等工事は、「道路交通法第80条による協議書」に基づくものであるが、現場状況を十分に理解し、作業の安全に努めること。また、作業区域には工事看板、バリケード及びカラーコーン等の安全施設を設置し、作業の安全を確保すること。
- (3) 応急処理業務で現地確認の際、市民生活（交通規制やライフライン停止が発生しているもの等）や社会的影響の大きい場合等については、速やかに現場の状況を発注者に報告すること。
- (4) 応急処理業務により生じたごみ及び残土等については、放置することなく責任をもって持ち帰り、適切な処分をすること。
- (5) 応急処理業務において交通開放が不可能な場合等、現場の状況に応じて、発注者と連絡を取り、必要な指示を受けること。
- (6) 応急処理業務における、2（5）の場合の追加業務については別途協議の上、必要と認められたときは緊急工事を行うものとする。

3 工事の実施手順

- (1) 本補修等工事の手順は、別添の「（総合評価）（単価契約）公共土木施設補修等工事及び業務委託実施要領」に基づき実施するものとする。
- (2) 上記に関わらず、緊急を要する場合等については電話等の手段により施工を指示することがある。
- (3) 応急処理業務は、「京都市建設局夜間休日緊急受付センター（以下「受付センター」という。）」からの出動依頼に基づき、現場に急行し、二次災害防止に必要な応急処理を行うこととする。
- (4) 応急処理業務が完了したら、その旨を速やかに通報元である受付センターへ報告する。また、応急処理内容及び交通上の安全措置状況が分かる写真を速やかに発注者へ提出すること。

4 契約単価

- (1) 本契約における工種の契約単価には、交通誘導警備員、共通仮設費、現場管理費、一般管理費が含まれている。
- (2) 応急処理業務については、仕様書に定める業務の完全履行、かつ誠実に履行するために必要な人員、機材を確保しなければならない。その費用については、受注者の負担とする。

夜間休日応急処理業務（道路等）の標準的な人員等構成は、土木一般世話役1名、普通作業員1名、運転手1名、交通誘導警備員1名、2tダンプト

ラック 1 台とし、1 出動は 2 時間を単位とする。

ただし、出動に伴い必要となる、常温合材、超速硬コンクリート補修材、オイル吸着剤、凍結融解剤及び落書き消去剤は発注者から予め支給するものとする。

5 応急処理業務の対象時間

(1) 応急処理業務の対象時間は、以下のとおりとする。

- ①月曜日から金曜日は、午前 0 時から午前 8 時 30 分まで及び午後 5 時 15 分から午前 0 時まで
- ②閉庁日（京都市の休日を守る条例で規定する休日）は、終日

6 応急処理業務の記録写真

(1) 出動依頼時に受付センターから、道路の損傷による事故等が発生した現場である旨の連絡を受けた場合には、道路の損傷について、実測寸法が判別できるようスケール等を被写体とともに写しこみ、全景と近景を撮影し、補修前の状況を発注者に対し報告するものとする。

(2) 出動依頼時に受付センターから、差別落書きへの対応である旨の連絡を受けた場合は、落書きの消去前・消去後の全景・近景を撮影し、発注者に対し報告するものとする。ただし、落書きが広範囲に亘る場合や塗料・傷等で容易に消去できない場合は、発注者と連絡を取り、必要な指示を受けること。

7 応急処理業務の請負代金の請求

(1) 請負代金は原則として、1 か月ごとに支払うものとする。

(2) 支払いは受注者からの請求書及び完了報告書（特-様式 1）の提出により行う。

8 個人情報の保護

(1) 応急処理業務により知り得た個人情報は、京都市個人情報保護条例に定める個人情報であり、同条例に定めるところにより、漏洩、改ざん等のおそれのないように厳重に管理するとともに、第三者に口外するなど、みだりに処理、利用等してはならない。

9 適正な業務の実施

(1) 本業務は迅速かつ的確な対応が必要とされる業務であるので、発注者からの要請に対応できない事態が重なることがあれば、登録を抹消するとともに契約を解除することもある。特に、業務実施時における安全対策については十分注意するとともに、業務従事者は適正な整備、服装で業務にあたる

ること。

10 実施体制

- (1) 開庁日・閉庁日問わず契約期間中の終日、発注者が工事内容等について意思疎通を図れる者と連絡が取れる体制を確保すること。
- (2) 緊急時の応急処理工事等に対応連絡がなされてから、概ね30分以内に構成員の2名以上の者で現地状況を確認した上で、安全確保ができ、かつ工法検討のできる技術者を配置すること。また、現地状況を確認後、速やかに応急作業に着手できる資機材の手配及び作業員を確保できる体制を整えていること。

11 提出書類について

- (1) 契約締結後、速やかに監督職員が求める様式により施工計画書を提出すること。
- (2) 本工事及び業務委託において、以下に示す書類については、監督職員が提出を求めた場合を除き、提出を求めない。
 - ① 工事工程表
 - ② 請負代金内訳書
 - ③ 引渡書
 - ④ 再生資源利用（促進）計画書及び実施書
 - ⑤ 履行報告書（月報）
 - ⑥ 出来形成果表（出来形管理図表）

12 その他

- (1) 本仕様書に定めのない事項については、発注者及び受注者双方で協議して定めるものとする。
- (2) 消費税及び地方消費税の税率について
消費税法等の改正等によって消費税及び地方消費税の率に変動が生じた場合は、設計変更の対象とし、変更手続を行う。

特-様式1

令和 年度

応急処理業務用

完了報告書

令和 年 月 日

京都市長 様

○○・○○ 共同企業体
 代表者 京都市○○区○○町○番地○
 ○ ○ 建設
 代表取締役 ○○○○

下記業務を実施しましたので、ご報告します。

単価契約業務名	(総合評価) (単価契約) 公共土木施設補修等工事及び業務委託 (南部区画整理事務所管内)					
当該月	○月分					
工種	○○ 夜間休日応急処理業務 (○○)					
委託料	円					
支出科目	実施日	曜日	時間		実施箇所	作業内容
(1)	令和 年 月 日	金	午前	5:20	○○区○○町付近	オイル処理
(1)	令和 年 月 日	日	午後	11:00	○○区○○町付近	横断防止柵撤去
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
(1)						
計 (A)					件	
契約単価 (B)					円	
支出計 (委託料) (A×B)					円	

履行確認印欄

--	--

緊急工事に関する特約事項

(総則)

第1条 発注者と受注者とは、緊急工事に関し、この契約書並びに緊急工事施工依頼書及び緊急工事施工請書、別に提示があった場合はその設計図書その他の関係図書に定めるものを履行しなければならない。

(定義)

第2条 「緊急工事」とは、災害や事故等の発生により必要となった工事若しくは作業で二次的な被害の発生を回避するために行うもの、又は災害等が発生するおそれがある場合においてその被害を回避するために必要となった工事若しくは作業で迅速な対応を必要とするものをいう。

(契約)

第3条 緊急工事に関する契約は、発注者が記名押印した緊急工事施工依頼書と受注者が記名押印した緊急工事施工請書との交換により成立する。

2 契約金額及びその他必要な事項については、別途契約書及び設計図書その他の関係図書において定めるものとする。ただし、金額及び施工内容により、契約書を省略する場合があります、その場合は、見積もり書を徴したうえで契約金額を決定する。

3 契約金額の算定は、「契約単価表」に基づき行うものとする。

4 第1項の緊急工事施工依頼書には、工事名、工事場所、工期その他発注者が必要と認める事項を記載するものとし、その他の事項はこの契約の定めるところによる。

5 受注者は、当該施工依頼書に記載のあった工事を当該緊急工事施工依頼書の工期内に完成し、工事目的物を発注者に引き渡すものとし、発注者は、その請負代金を支払うものとする。

【契約単価表記載内容】

※ 緊急工事の予定価格の算出に当たっては、土木工事標準積算基準書（京都市建設局）等、発注者の基準に基づき算出することとし、単価契約済みの工種については、契約単価を用いて算出することとする。ただし、算出額が百万円を超える工事又は現場条件等により契約単価を用いることが不相当と発注者が認める場合は、単価契約済みの工種についても、別途、土木工事標準積算基準書（京都市建設局）等、発注者の基準に基づき算出するものとする。

緊急工事の契約金額は、発注者が算出した予定価格を基に見積もり合わせを行ったうえで決定する。

(様式-緊1(1))

緊急工事施工依頼書

令和 年 月 日

様

京都市長 印

「緊急工事に関する特約事項」に基づき、緊急工事について下記のとおり依頼する。

- 1 工 事 名 緊急工事（南部区画整理事務所管内）

- 2 工 事 場 所 一般市道経〇〇号線
京都市〇〇区〇〇町 地内

- 3 工 期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

- 4 工 事 概 要 〇〇工 一式

△△工 一式

(様式一緊2(1))

緊急工事施工請書

令和 年 月 日

京都市長 様

〇〇共同企業体

代表者 京都市〇〇区〇〇町〇番地〇

〇〇建設

代表取締役 〇〇〇〇 印

「緊急工事に関する特約事項」に基づき、緊急工事について下記のとおり請け負います。

- 1 工 事 名 緊急工事（南部区画整理事務所管内）
.....
- 2 工 事 場 所 一般市道経〇〇号線
京都市〇〇区〇〇町 地内
.....
- 3 工 期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
.....
- 4 工 事 概 要
.....
.....
.....
.....
.....
.....

(様式一緊1(2))

緊急工事変更施工依頼書

令和 年 月 日

様

京 都 市 長 印

「緊急工事に関する特約事項」に基づき、緊急工事について下記のとおり依頼する。

- 1 工事名 緊急工事（南部区画整理事務所管内）
- 2 工事場所 一般市道経〇〇号線
京都市〇〇区〇〇町 地内
- 3 工 期 (当初) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
(変更) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
- 4 工事概要 (上段；当初 下段；変更)
- | | | | |
|-----|----|-----|----|
| 〇〇工 | 一式 | □□工 | 0 |
| | 一式 | | 一式 |
| △△工 | 一式 | | |
| | 廃止 | | |

(様式-緊2(2))

緊急工事変更施工請書

令和 年 月 日

京都市長 様

〇〇共同企業体
代表者 京都市〇〇区〇〇町〇番地〇

〇〇建設
代表取締役 〇〇〇〇 印

「緊急工事に関する特約事項」に基づき、緊急工事について下記のとおり請け負います。

- 1 工事名 緊急工事（南部区画整理事務所管内）
- 2 工事場所 一般市道経〇〇号線
京都市〇〇区〇〇町 地内
- 3 工期 (当初) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
(変更) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで
- 4 工事概要